

令和4年度 課の運営方針書

鹿野総合支所 市民福祉課

1 課の運営方針

【課の使命】

地域住民の安心安全な暮らしを実現するため、日常生活に必要な各種手続きや案内について親切で分かりやすい窓口対応を実践するとともに、過疎高齢化が著しく進む鹿野地域における様々な福祉課題について、関係機関と連携を図り地域福祉の推進に取り組みます。また、鹿野一般廃棄物最終処分場の維持管理については、計画的な予防保全に努め、施設の長寿命化を推進します。

【課の目標】

①「接遇力の向上」

親切で分かりやすい窓口サービスを提供するため、接遇力の向上に取り組みます。

②「地域福祉の推進」

地域住民が抱える複合化した福祉相談について、関係機関と連携し適切な支援につなげる等、地域福祉の推進に取り組みます。

③「環境保全の推進」

地域と一体となり、環境美化に対する意識の醸成を図り、きれいで住みやすい生活環境の推進に取り組みます。

④「循環型社会の実現」

鹿野一般廃棄物最終処分場に係る計画的な修繕・機器更新を実施し、施設利用の安全確保と施設の長寿命化を進めます。

【行財政改革への取り組み】

鹿野一般廃棄物最終処分場の効率的かつ効果的な維持管理と併せ予防保全に向けた取り組みを進め、施設の延命化、運用コストの低減及び更新費用の平準化を行います。

2 担当(係)の使命(果たす役割)

(市民福祉担当)

- ・住民票やマイナンバーカード等の交付及び市税等の徴収事務に関して法令を遵守し、正確かつ迅速な事務処理を行います。
- ・地域の福祉課題等に関する相談について、関係機関と連携を図り課題解決に向け取り組みます。
- ・ごみのないきれいなまちづくりの推進や野犬等へのむやみなエサやり禁止を内容とする啓発の他、一般廃棄物最終処分場の適正な維持管理に取り組みます。

3 課の経営資源

(1) 課の体制

職員数	6人	うち	正職員	6人	・	会計年度 任用職員	0人	人件費	正職員	42,930千円	会計年度 任用職員	千円
-----	----	----	-----	----	---	--------------	----	-----	-----	----------	--------------	----

※R1職員平均給与(7,155千円)ベース

※予算計上額

(2) 事業規模

歳入予算額	千円	歳出予算額	57,833千円	(正職員人件費を除く)	担当予算事業数	6事業
-------	----	-------	----------	-------------	---------	-----

4 課の中期目標（優先順）第2次周南市まちづくり総合計画・後期基本計画に掲げられた基本施策を実現するための推進施策

目標	推進施策	実現したい成果（最終目標）
1	9 都市経営 2 適正かつ透明な行政運営の推進 1 適切な行政サービスの提供	さわやかで、適切かつ柔軟な行政サービスを実践するため、各種研修の機会を通じて、接遇力の向上や多様化する業務内容に対応できるよう取り組みます。
2	5 福祉・健康・医療 1 地域福祉の推進 2 福祉に関する相談支援の充実	関係機関・団体等との連携、情報共有により、地域福祉の相談・支援体制の充実を図り、安心して暮らせる地域を目指します。
3	5 福祉・健康・医療 2 高齢者福祉の充実 1 高齢者を地域で支える体制づくり	医療・介護・予防・住まい・生活支援が一体化した「地域包括ケアシステム」の運用について、関係機関等との連携及び認識を深め、また情報共有を図り、地域高齢者等、対象者への支援体制の強化を目指します。
4	8 環境共生 2 環境保全の推進 2 良好な生活環境の確保	鹿野地区一斉清掃及び不法投棄パトロールの実施、クリーンアップ作戦への参加等により、地域住民の環境美化意識を向上させるとともに、ごみのないきれいで住みよい生活環境づくりに取り組みます。
5	8 環境共生 1 低炭素・循環型社会の実現 4 3Rの推進と廃棄物の適正処理	一般廃棄物の分別の徹底及び再資源化を促進し、ごみの排出量の削減に取り組みます。自然環境に配慮したクローズドシステム型鹿野一般廃棄物最終処分場の適正な維持管理を行い、施設の長寿命化に努めます。
6	4 安心安全 3 市民生活の安全性の向上 1 防犯運動・交通安全運動の推進	春・夏・秋・年末年始の交通安全運動を中心に地域住民の交通安全意識を高め、事故のない安全な地域づくりに取り組みます。
7	4 安心安全 3 市民生活の安全性の向上 2 安心安全な暮らしの実現	市民生活に関する相談・支援体制の充実を図り、安心・安全に暮らせる地域を目指します。